

教員の公募について

北陸先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科長 上原 隆平

北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）は、「科学技術創造により次代の世界を拓く指導的人材を育成する」ことを理念とし、グローバルな社会への貢献、社会や産業界のリーダーの養成を目標に掲げています。自然環境・文化的雰囲気にも優れ、研究・教育活動に専念できる石川県能美市に所在し、世界的な大学院大学を目指して活発に活動を展開しています。

北陸先端科学技術大学院大学の理念

北陸先端科学技術大学院大学は、豊かな学問的環境の中で世界水準の教育と研究を行い、科学技術創造により次代の世界を拓く指導的人材を育成する。

北陸先端科学技術大学院大学の目標

- ・ 先進的大学院教育を組織的・体系的に行い、先端科学技術の確かな専門性ととも、幅広い視野や高い自主性、コミュニケーション能力をもつ、社会や産業界のリーダーを育成する。
- ・ 世界や社会の課題を解決する研究に挑戦し、卓越した研究拠点を形成すると同時に、多様な基礎研究により新たな領域を開拓し、研究成果の社会還元を積極的に行う。
- ・ 海外教育研究機関との連携を通して学生や教員の交流を積極的に行うとともに、教育や研究の国際化を推進し、グローバルに活躍する人材の育成を行う。

このたび、下記の要領で教員を公募いたします。研究、教育について高いアクティビティを有し、学生の指導にも熱意を持つ方の積極的な応募を期待しています。

記

1. 公募人員： 先端科学技術研究科（物質化学フロンティア研究領域）
特任助教 1名

2. 専門分野及び関連する主な職務：

研究：固体化学、固体物理、無機化学、発光材料分野（関連教員 上田 純平准教授と協働して実施）

上田准教授 HP <https://uedalab.com/>

教育：

- ー マテリアルサイエンスに関連する科目の講義の一部を担当
- ー 関連教員 上田 純平准教授と協働して、研究室内の博士前期・後期課程学生、また他研究室の副テーマ学生を指導

3. 応募資格：

採用時に博士の学位を有し、本学の理念と目標に従って、熱意をもって本学における教育や競争力のある先端研究を推進できる方。他研究者と連携し、共同研究を推進する方。日本語、英語を使つてのグローバルコミュニケーション能力のある方。本学では、教員の選考に際して機会均等、多様性が重要と考え、女性や外国人の採用を積極的に進めています。

本学の育児・介護期間の両立支援に対する取組みについては、下記のサイトをご参照ください。

<https://www.jaist.ac.jp/top/employment/wlb.html>

4. 待遇：

(1) 勤務形態

専門業務型裁量労働制（1日7時間45分相当）

休日：土日曜、祝日、年末年始、創立記念日、夏季一斉休業日

※ただし、講義、大学院説明会等による休日勤務を命ぜられることがあります。

(2) 給与・手当

年俸制を適用。基本給：612万円

業績連動給（毎年度の業績評価及び大学全体の総間接経費等収入に応じた額）の適用あり。
諸手当は、退職手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、超過勤務手当及び休日給（実状に応じて支給、国家公務員に準じた取扱い）の適用あり。

(3) 社会保険

文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、労災保険及び雇用保険に加入

5. 着任時期： 令和8年10月1日

6. 雇用期間：

令和8年10月1日～令和13年9月30日

1年ごとに更新する場合があります。更新する場合、通算した雇用期間は、最長5年とします。

7. 試用期間：

あり（採用日より6ヶ月間）

8. 応募書類（（4）「研究業績数一覧」はExcelファイルで作成し、（4）以外は1つの電子ファイル（PDFファイル又はWordファイル）として作成の上、提出）：

＊作成上の注意事項に従ってご作成ください。

(1) 履歴書（写真添付）

(2) 教育活動について

(3) 研究業績について

「学術論文（①査読付国際論文誌、②査読付国内論文誌、③査読付国際会議）」、「国際会議招待講演」、「著書」、「研究費獲得実績」、「特許（出願・公開・登録）」、「その他」について

(4) 研究業績数一覧について

前項目「(3) 研究業績」で挙げた学術論文等の数について

Excel ファイル：<https://www.jaist.ac.jp/top/data/list-achievement-research.xlsx>

(5) その他の活動について

学内（社内）貢献、学会への貢献、社会貢献、国際貢献等や受賞など、特に重要と思われる事項について

(6) 教育活動及び研究活動に係る今後の計画・抱負等

自身のキャリアパスや学生の研究指導に関する考え方を含み、雇用期間中の研究計画及び抱負、達成目標、及びそれらの見通しについて

(7) 応募者本人の連絡先（郵便宛先とEメールアドレス）

(8) 意見を伺える方3名の氏名・所属と連絡先（Eメールアドレス）

(9) 安全保障輸出管理に係る特定類型該当性の自己申告書（別紙様式を提出してください。）

Word ファイル：<https://www.jaist.ac.jp/top/data/self-declaration-f-je.docx>

9. 応募締切：

令和7年12月17日（水） 17時（日本時間）

10. 選考方法：

これまでの研究、教育に関する業績、今後の計画や抱負に基づき選考します。研究業績については、論文数だけでなく主要な研究内容について評価します。内外の評価も参考にします。また、必要に応じ照会者の意見も参考にします。

書類選考で選ばれた候補者に面接を行います。面接は上記応募資格に挙げている項目について日本語または英語で行います。別途、提出いただいた資料に関する説明や講演などをお願いすることがあります。

応募の秘密を厳守します。

11. 選考スケジュール：

令和8年1月下旬

書類選考

令和8年2月27日（金）又は3月12日（木）面接

面接に係る旅費・宿泊費等は応募者の負担とします。

12. 書類提出先：

北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科

副研究科長 大島 義文 宛

Eメールにより提出してください（提出先：ms-dean@ml.jaist.ac.jp）。

なお、Eメールの「Subject」は、「教員応募書類（物質化学フロンティア研究領域・特任助教）」としてください。応募書類受付後、本学からメールを返信しますので、ご確認願います。

1 3. 問合せ先：

先端科学技術研究科マテリアルサイエンス担当（共通事務管理課）

Tel: 0761-51-1148

e-mail: ms-dean@ml.jaist.ac.jp

1 4. 募集者：国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学

1 5. その他：

本学の助教は、学部のある大学と違い、学生実験や入学試験監督などの業務がなく、研究に専念できるという利点があります。

また、共通研究機器が利用しやすい環境のため、研究活動をスピーディかつ柔軟に進めることができます。

女性教員の育児期間（3年を限度）に研究補助員を配置する等の仕事と子育ての両立を支援しています。平成27年7月には、厚生労働省石川労働局から子育てサポート企業として認定され、くるみんマークを取得しています。



受動喫煙防止の措置として、キャンパス内を禁煙としています。